

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2013年 5月 6日(月・祝) 10時 00分～15時 00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員/ 6名、事務局/ 1名 計 7名(午後 7名)

● 午前

5月の大型連休の最終日の活動で、参加者が少ないのではないかと心配しましたが、7名のメンバーが集まりました。いつものとおり、朝10時からの朝のミーティングで、川島さんからエコウイングあかしの連絡事項の説明がありました。

また、エコウイングあかしの設立時の事務局を担当された岩澤さんが来られて、ご退職の挨拶と次回以降の活動への参加の意向をお話いただきました(本日は、所用ですぐに帰宅されました)。6月以降、一緒に参加されることを楽しみにしたいと思います。

ミーティングのあと、昨年から取り組んできた「遊歩道」造りの二期工事の続きに取り組みました。

朝のミーティングで挨拶される岩澤さん



遊歩道造りの作業風景



● 午後

昼休みには、公園のベンチで新緑に囲まれて弁当を食べました。午後は、遊歩道造りを続けました。参加者のがんばりで、遊歩道の両端の入り口の仕上げも終わり、今日で二期工事の区間が完成しました。早速、通りかかったカップルに通り初めをしてもらいました。これから、公園を訪れる多くの人に愛用してもらいたいと思います。

最後に、完成した遊歩道で今日の参加者全員で記念撮影をしました。次回の活動から、遊歩道造りの三期工事を開始する予定です。

新緑の中での昼食風景



二期工事が完成して記念撮影の活動メンバー



● 次回 : 6月 1日(土) 10時から定例活動の予定です。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

5月になって、夏の野鳥が色々と姿を見せるようになり、公園内は望遠レンズ付きのカメラを持ったバードウォッチャーがたくさん来ていました。今日観察できた野鳥は、カイツブリ、ササゴイ、ツバメ、スズメ、ヒヨドリ、ムクドリ、センダイムシクイ、ホオジロ、シジュウカラ、ヤマガラ、キビタキ、アカハラ、ハクセキレイ、カワラヒワ、トビ、ハシブトガラス、キジバト、ハッカチョウの18種類です。

昆虫では、ヤマトシジミやアオスジアゲハ、テングチョウ、モンシロチョウ、アゲハ、ホシミスジなどのチョウの仲間がさかんに飛びまわっていました。

ササゴイ



キビタキ



さえずり中のホオジロ



アカハラ



巣材のコケを集めるヤマガラ



ヤマトシジミ



アオスジアゲハ
オオカワヂシャの花の蜜を吸っています



テングチョウ
翅が少し傷んでいました。



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

公園内は、ピンクのモチツツジが満開でした。里山の手入れをして、林床に日光が当たるようになり、ツツジの仲間もすっかり元気になり、たくさんの花を咲かせるようになったようです。竹林も、太くて元気な孟宗竹のタケノコが、何本も伸びてきていました。

草花では、トキワハゼ、ヤブニンジン、シャガなどの花が観察できました。オオカワヂシャやキシノウブなど、外来種の花も咲いていました。外来種といえば、暖かくなったのでふもとの「北浦池」では、アカミミガメがたくさん甲羅干しをしていました。

満開のモチツツジ



孟宗竹のタケノコ



トキワハゼ



ヤブニンジン



シャガ



オオカワヂシャの花



キシノウブの花



甲羅干しする多数のアカミミガメ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

活動日当日の写真ではありませんが、最近の金ヶ崎公園で撮影した、少し珍しい野鳥2種を紹介します。

クロツグミ (2013年5月2日撮影)



マミジロ (2013年5月4日撮影)

